

小児集中治療室に入院された方の情報を用いた尿道カテーテル 関連尿路感染症の医学系研究に対するご協力をお願い

研究責任者 所属 小児科 職名 助教
氏名 富田 健太郎
連絡先電話番号 03-5363-3816

実務責任者 所属 小児科 職名 助教
氏名 富田 健太郎
連絡先電話番号 03-5363-3816

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの情報を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

西暦 2019 年 4 月 1 日より 2021 年 10 月 30 日までの間に、当院 6A3 病棟に入院し、尿道カテーテルを挿入され、腹部超音波検査・腹部 CT 検査・膀胱尿管造影検査を受けた方。

2 研究課題名 小児のカテーテル関連尿路感染症に対する画像検査の必要性の検討
承認番号 20211058

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部小児科学教室・慶應義塾大学病院小児科
福岡県立こども病院総合診療科

4 本研究の意義、目的、方法

小児の尿路感染症はその原因に尿路奇形などの器質的な異常や膀胱尿管逆流などの機能的な異常がある場合があります。小児のカテーテル関連尿路感染症は尿路奇形を合併しているとカテーテル関

連尿路感染症を発症しやすい可能性があります。小児のカテーテル関連尿路感染症を発症した症例のうち、どれくらい器質的・機能的異常をもつ患者がいるのか、またその患者群の特徴はわかっていません。本研究では小児集中治療室に入院した尿道カテーテルを挿入された患者さんの診療録から診療情報を収集して、カテーテル関連尿路感染症を発症した方のうちどれくらい器質的・機能的異常をもつのかを統計学的手法を用いて解析します。

5 協力をお願いする内容

小児集中治療室に入院した尿道カテーテルを挿入された患者さんの診療録を閲覧し、患者さんの情報（病歴や既往歴など）、検査データ（血液検査、画像検査など）治療内容、治療転機などの情報を収集させていただきます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2031 年 8 月 31 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、氏名および患者番号のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した情報を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 小児科学教室 富田 健太郎

住所：〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35

電話番号：03-5363-3816 (休日を除く 10 時～16 時)

以上